

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅲ 維持管理の最適化 【2】戦略的な維持管理 施策22 】

ライフサイクルコストを考慮した橋梁塗装

工事名：堺泉北港堺2区臨港道路橋梁上部工製作・架設工事

概要：

(従来)

(見直し)

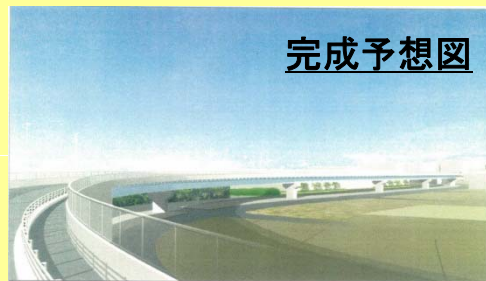
フッ素樹脂塗装の定期的塗替

⇒金属溶射＋封孔処理＋フッ素樹脂塗装により無補修

効果：

○従来、定期的に前面塗り替えが必要になっているが、金属溶射＋封孔処理＋フッ素樹脂塗装とすることで、塗り替えが不用となりライフサイクルコストを改善できる。

◆平成20年度（維持管理費の改善） 改善額 約7百万円/年



完成予想図

防食方法		耐用年数	塗替条件	経済性					実績と耐久性	備考
				初期	30年目	60年目	90年目	合計		
塗装	フッ素樹脂塗装	30	30年目以降30年間隔で全面塗り替え	1.0	1.4 (※)	1.4 (※)	1.4 (※)	5.2	塗装は一般的であり実績は多いが、沿岸部では耐久性に劣り30年毎の塗り替えが必要。	※防食方法が塗装の初期を1.0とした場合の比率
金属溶射＋封孔処理＋フッ素樹脂塗装	被膜厚150μm	120	塗り替え無し	1.7 (※)	塗り替え不要			1.7	沿岸部での実績は多く、耐久性も確保出来る。	